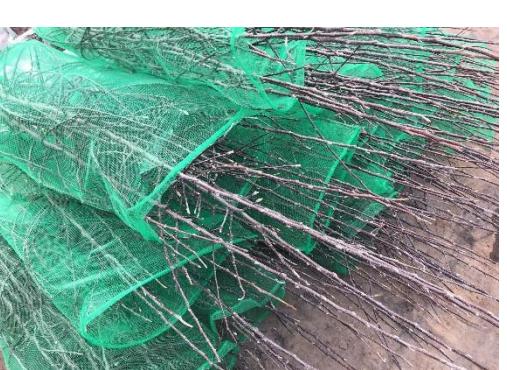


実績報告書

補助事業者	つがる弘前農業協同組合（代表理事組合長 工藤文明氏）
事業の名称	雪国対応型ジョイント栽培等多収・省力栽培の実証事業
補助事業の期間	平成28年6月～平成29年3月
総事業費(税込)	4,964,760円
補助金額	2,000,000円
補助対象経費	支柱、苗木（高密植・ジョイント・新半わい化）一式
事業の概要	りんご栽培は、高度な技術を要することや機械化が十分進んでいないため、人手による労働力が必要であり、新規就農においては高いハードルとなっている。そのような状況の中、りんご栽培面積を維持していくため、高度な技術を要することなく、ある程度の機械化で実施できる新たなりんご栽培体系を検討する。
補助事業遂行による成果	りんごの多収・省力化が期待されるジョイント栽培、高密植栽培、半わい化栽培について、支柱の配置設計と着工、苗木の定植を実施。本年度は青森県における各栽培体系の導入経費について明確にし、今後の多収・省力化を検証するための体制を整えた。今後は栽培体系における労働生産性や果実品質、雪害等に対する影響などを検証し、りんご栽培面積を維持していくための栽培体系につなげていく。
 ジョイント栽培 支柱  高密植栽培 支柱	
 半わい化栽培 支柱  フェザーミュウ（定植作業）	